

認定第1号

平成24年度社会福祉法人八千代町社会福祉協議会事業報告について

事業計画に基づき、役職員をはじめ、行政、各関係機関団体等との連携を図り、地域住民の協力のもと、地域福祉推進のため次のとおり事業を実施した。

1 事業概要

(1) 低所得世帯対策

民生委員の協力のもと、生活福祉資金及び小口貸付資金の活用により、低所得世帯の更生助長に努めた。

①生活福祉資金貸付事業 利用者 2名 (総額 1,020,000円)

②小口貸付資金貸付事業 利用者 5名 (総額 107,000円)

(2) 高齢者福祉対策

①老人クラブ連合会の育成援助

各地区ごとに「老人福祉週間」に併せ、各小学校体育館及び娯楽施設において芸能のつどいを開催し、高齢者の社会参加を促進した。

参加者 450名

②寝たきり高齢者等への理髪料助成

民生委員の協力のもと、要介護3以上の要介護者に対し、理髪料の助成を行い介護者の労力の軽減を図ると共に、要介護者の衛生管理に努めた。

利用者延人数 120名

③敬老祝い品の贈呈

町内の88歳到達者及び100歳以上の高齢者へ祝金を贈り、高齢者福祉の充実に努めた。

88歳到達者 135名

100歳以上 5名

④ひとり暮らし高齢者買い物ツアー

ひとり暮らし高齢者の外出の機会や社会参加を目的として、製菓工場の見学や直売所等で買い物をし、高齢者福祉の充実に努めた。

参加者57名(民委23名含む)

⑤高齢者世帯クリスマス料理配付事業

町内の70歳以上のひとり暮らし高齢者及び70歳以上の高齢者のみの世帯へ民生委員の協力を得て、クリスマス料理を配付し、高齢者福祉の充実に努めた。

ひとり暮らし高齢者 190名

高齢者のみの世帯 126世帯

(3) 障がい者福祉対策

①身体障害者福祉協会への育成援助

町身体障害者福祉協会への活動支援をし、障がい者福祉の向上に努めた。

また、茨城県身障者スポーツ大会への参加、町身障者スポーツ大会への積極的参加を呼びかけ、健康な体力の増強と協調精神を養い、生活意欲の向上が図れるよう努めた。

会 員 数 70名

県スポーツ大会参加者 31名

町スポーツ大会参加者 60名

②視覚障がい者への「声の広報やちよ」のサービス

ボランティアサークルの協力のもと、町内の視覚障がい者に「声の広報やちよ」を毎月届け、障がい者福祉の向上に努めた。

利 用 者 6名

③親子すこやか交流事業

外出機会の少ない町内の障がい児を対象に、ボランティアの協力を得ながら、親子で社会参加できる機会を提供し、障がい者福祉の向上に努めた。

参 加 者 38名

(4) 児童福祉対策

①保育園・幼稚園への支援

運動会開催時助成をし、児童福祉の向上に努めた。

保育園・幼稚園 9園

②子育て支援

子育て支援事業を推進している団体へ助成をし、児童福祉の向上に努めた。

対象団体 1団体

③サンタクロース派遣事業

保育園・幼稚園のクリスマス会などの行事にサンタクロースを派遣して、子どもたちへプレゼントを届けた。

4園 654名

(5) 母子福祉対策

①母子寡婦福祉会への育成援助

町母子寡婦福祉会への活動支援をし、母子福祉の向上に努めた。

会 員 数 40名

②入学祝品配付事業

母子、父子家庭の新入学児童へ図書カードを贈り、母子、父子家庭の援護に努めた。

配付世帯数 5世帯

(6) ボランティア活動の推進

①ボランティアの育成援助

ボランティアの相談、斡旋、登録等、ボランティア活動の向上に努めた。

②福祉教育への参加、協力

町内の小学校からのボランティア体験学習（車いす・アイマスク・シニア体験）の依頼を受け、個人ボランティアの協力を得て、ボランティア活動への理解と関心を高め、福祉の増進に努めた。

③ふれあいいいききサロンの設置

町内4ヶ所（東大山・道前六保・平塚西部・蒔田）の行政区を「ふれあいいいききサロン」の地区に指定し、高齢者や障がい者が住み慣れた地域で生活できるようコミュニティづくりの推進に努めた。

④ひとり暮らし高齢者友愛訪問事業（月2回実施）

ボランティアの協力により、70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、1ヶ月に2回友愛訪問と併せ、手作りの弁当を配付し、高齢者福祉の向上に努めた。

18回実施（月平均利用者数 96名）

⑤福祉教育推進学区指定事業

平成23年度から2年間、西豊田小学区を指定し、子どもの時から社会福祉への理解と関心が高まり、意識づけすることができた。また地域での協働活動により、地域の方や高齢者との交流を深められ、思いやりの心を育むことができた。

⑥ご近所声かけ隊事業

隊員として登録しているボランティアが、ひとり暮らし高齢者や小学校の下校時の児童に声かけをすることで、地域の安全確認に協力し、福祉コミュニティづくりの推進を図った。

隊員登録数 37名

⑦ボランティア講演会・研修会の開催

ボランティア講演会や防災ボランティア研修会を開催し、ボランティアの育成に努めた。

ボランティア講演会 68名

防災ボランティア研修会 22名

⑧ボランティア連絡協議会の育成援助

ボランティアサークル及び個人ボランティア相互のつながりを持ち、情報の共有や協働による活動展開ができるよう支援した。

サークル登録数 6サークル 149名

個人ボランティア登録数 35名

(7) 在宅福祉サービスセンター（有償ボランティアサービス）

高齢者のいる家庭、子育てなど在宅で福祉的援助を必要とする方が地域で安心して生活できるようサービス提供し、在宅福祉サービスの向上に努めた。

協力会員 20名

利用会員 19名

① 子育てサポート

利用延べ時間 5時間

② 高齢者、障がい者等の支援

利用延べ時間 1240.5時間

(8) 相談事業

① 心配ごと相談事業

人権擁護員、行政相談員の協力を得て、第2・第4火曜日に相談所を開設し、住民の心配ごとに適切な指導援助が行えるよう努めた。

相談件数

18件

② 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

認知症高齢者、知的、精神障害者等で判断能力が不十分な方の福祉サービスの利用手続きや日常生活上での金銭管理を援助し、地域福祉の向上に努めた。

利用者 1名

(9) 受託事業

① 軽度生活援助事業

介護保険制度の対象外になる高齢者等に対して、要介護状態にならないよう自立した生活を支え、在宅福祉サービスの充実に努めた。

利用延時間数 61時間

(10) 介護保険事業

① 指定居宅介護支援事業（ケアマネジメント）

要支援・要介護者に対し、在宅で日常生活ができるよう保健、医療、福祉関係機関また施設事業者と連携し、総合的かつ効果的な介護サービス計画の提供に努めた。

月平均利用者数 86名

② 指定居宅訪問介護事業（ホームヘルプ）

要支援・要介護者等の心身の状況を踏まえて、その有する能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう身体介護、その他生活全般にわたる援助を行い、総合的なサービスの提供に努めた。

月平均利用者数 37名

(11) 障がい者自立支援法事業

① 障がい者居宅介護

障害者が、可能な限り在宅において有する能力に応じ、自立した日常生活を営むための支援として、生活援助及び身体介護の援助を行い、在宅福祉の向上に努

めた。

利 用 者 1 名

(12) その他

①福祉機器貸出事業

福祉機器等を貸出することにより、地域福祉及び在宅福祉、ボランティア活動の向上を図った。

福祉車両貸出件数 65件

車いす貸出件数 30件

②遺族会への支援

町遺族会への健全な育成の活動と支援をした。

会 員 数 539名

③ホームページの開設

ホームページを開設し、地域の福祉に関する情報を随時発信し、福祉の向上に努めた。

④広報紙の発行

ボランティア広場 年12回、社協だより 年1回

平成25年 5月31日 提出

平成25年 5月31日 承認

社会福祉法人

八千代町社会福祉協議会

会 長 大 久 保 司